

記入例

令和 年寄附分 市町村民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書
道府県民税

第五十五号の五様式（附則）

提出日を記入

令和 年 月 日 坂出市長 殿	整理番号	整理番号欄は記入不要です。	
住所	フリガナ		
	氏名		
電話番号	個人番号		
	生年月日	昭和・平成 年 月 日	

太枠内の項目（住所、氏名、電話番号、生年月日）をすべて記入
（記載内容について年内に変更が生じた場合は、申告特例申請事項変更届出書の提出が必要です。）

特定の個人を識別するための番号の利用等に関する個人番号（マイナンバー）を記入してください。また、なりすまし防止のため、「個人番号確認の書類」と「本人確認の書類」を申請書と一緒に郵送してください。

要な事項を記載してください。

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告事項変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行ったいづれかに該当する場合には、申告特例対象年において、同号に係るものに限る。）について、場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

「個人番号確認の書類」とは
通知カードのコピー、個人番号カードの裏のコピー、住民票（個人番号付）のコピー

「本人確認の書類」とは
運転免許証・パスポートなどのコピー、個人番号カードの表のコピー等（写真が表示され、氏名、生年月日または住所が確認できること）

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附をした年月日と寄附金額を記入（寄附1件ごとにご記入ください。）	寄附金額
令和 年 月 日		円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるため、寄附をした市町村数に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックしてください。

確定申告の提出不要者であり、住民税申告も提出不要者（寄附金税額控除は除く。）である場合に限り、チェックしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者である。

申請書提出の際には、どちらもチェックをお願いいたします。どちらか一つでもチェックがない場合は受理できませんのでご注意ください。

ワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が、年間で5団体以下であると見込まれる場合のみ、チェックしてください。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の数の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

令和 年寄附分 市町村民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書
道府県民税

住所	住所、氏名を記入（申請書を受理後、記載内容を確認し、受付書を郵送いたします。）	受付日付印
氏名		
受付団体名	香川県坂出市	